

高意匠隠框サッシ E-SHAPE Window + Wood

「森林保全による低炭素社会への貢献」

エネルギー利用や地球温暖化問題に関する意識が高まる中、低炭素・循環型社会の構築を図り、持続可能で活力のある都市・地域づくりを推進することが重要な課題となっています。



背景

1. 公共建築物における木材利用の促進

2010年10月、林業の再生や森林の適正な整備、地球温暖化の防止等に貢献することを目的とした「公共建築物木材利用促進法」が施行されました。

国及び地方公共団体が整備する公共建築物において、高層・低層に関わらずエントランスホール等、内装の木質化を促進することが目標。

2. 都市低炭素化の促進

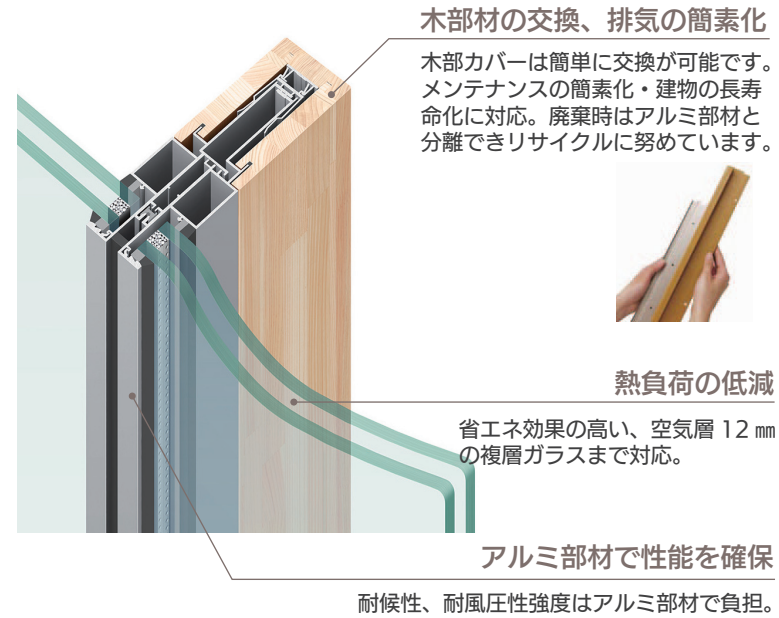
2012年12月「都市の低炭素化の促進に関する法律（エコまち法）」が施行されました。

国産材の適切な利用により森林の適正な整備及び保全が図られ、都市の低炭素化にもつながる。

特長

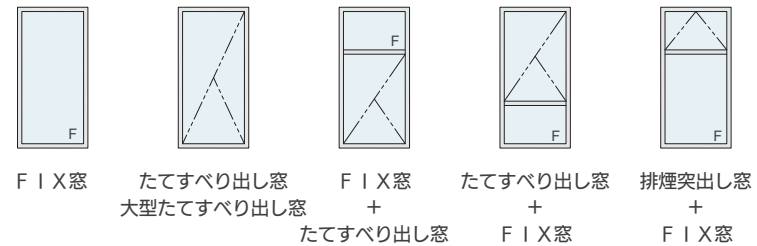
サステナブル

木材利用による健康的で温もりのある快適な生活空間の形成と森林保全による低炭素社会及び循環型社会の形成への貢献。



性能

品種



基本性能

耐風圧性	S-5
気密性	A-4
水密性	1500 Pa (FIX部) 1000 Pa (可動部)
ガラス溝幅	49・30 mm (FIX部) 49・30 mm (可動部)

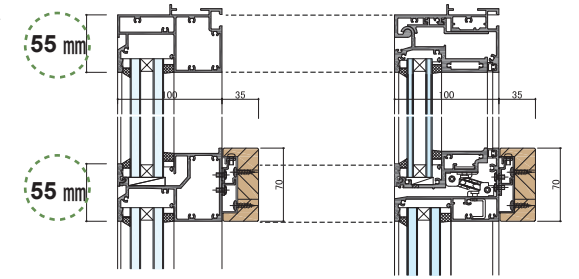
樹種
標準：国産ヒノキ（集成材）
オプション：県産材対応も可能
ウレタンクリアー 2 回塗装



※非防火のみ

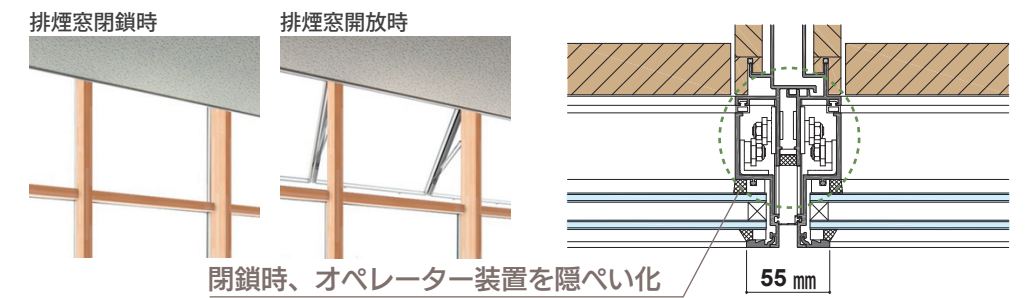
見付 55 mmのスリムな隠框

FIX部はもちろん可動部に至るまで55mmというスリムな見付で統一。ALL FIXのような意匠表現が可能です。



オペレーター隠ぺい化

排煙窓のオペレーター装置を隠ぺい化。金物が露出しない為、室内空間の雰囲気損なえません。また、オペレーター装置に付くホコリも抑制でき清潔です。



デザイン

外観デザインは統一し、内観はニーズに合わせたデザインを

たとえば、オフィススペースにはアルミタイプの「E-SHAPE Window Type-S」。応接間やエントランスなど、来賓された方々にリラックスしていただくスペースには木カバータイプの「E-SHAPE Window+Wood」を、方立、無目を「アルミ」と「国産ヒノキ集成材」から選ぶことができます。外観デザインは統一し、内観ニーズに合わせた設計が可能です。



E-SHAPE Window+Wood

E-SHAPE Window Type-S